

2021年度 第3回日本バレーボール学会理事会 議事録

日時：2021年8月14日（土）14：00～16：30

場所：対面，オンラインを併用

対面：慶應義塾大学日吉キャンパス体育研究所2階会議室

オンライン：zoom ミーティング

出席者：黒川貞生会長，石手靖，吉田清司各副会長，古澤久雄，久保田もか各監事，松井泰二理事長，田中博史副理事長，飯島康平，石丸出穂，板倉尚子，内田和寿，榎本翔太，小川宏，金子美由紀，後藤浩史，高根信吾，高橋宏文，縄田亮太，中瀬巳紀生，永谷稔，布村忠弘，根本研，野口京子，橋本吉登，濱田幸二，横矢勇一，吉田康成，湯澤芳貴各理事

出席：オンライン26名，対面2名 欠席：2名（無連絡0名） 委任状：2名

挨拶：黒川会長より挨拶があり，続けて司会進行により議事に入った。

I. 2021年度第2回議事録の承認

報告事項2に記載されている「メール稟議結果」を「メール審議結果報告」に変更のうえ，承認された。

II. 報告事項

1. 2021年度日本スポーツ体育健康科学学術連合総会の書面表決について

黒川会長より，資料に基づき説明があり，標題の件について全て同意する旨の回答をしたことが報告された。

2. 総務委員会報告

湯澤総務委員長より，機関誌の発送が完了した旨の報告があり，住所変更等により返送された分については今後可能な限り対応することが報告された。

3. 企画委員会報告

濱田企画委員長より，資料に基づき，バレーボールミーティングについて参加申し込み者が学会員63名，非学会員89名，学生136名の合計288名（8月14日現在）であることが報告された。

4. 編集委員会報告

高橋編集委員長より，機関誌の電子化について調査をした結果，他の学会も電子化されているケースが多くあり，今後検討を進めていくことが報告された。

5. 渉外委員会報告

横矢渉外委員長より，委員会で今後の進め方やホームページへの広告掲載方法等について検討を進めていることが報告された。

6. 広報委員会報告

内田広報委員長より、資料に基づき説明があり、バレーボールミーティングの広報活動について報告があった。

7. 研究推進委員会報告

小川研究推進副委員長より、今後検討を進めていくことが報告された。

8. その他

高根事務局長より、縄田氏の調査研究費助成による報告書を機関誌第23巻に掲載することができなかつたので、機関誌第24巻に掲載することが報告された。また調査研究費助成に関わる手続きを企画委員会から調査研究委員会へ引き継ぎをおこなうことが合わせて報告された。

III. 審議事項

1. 2021年度バレーボールミーティングについて

濱田企画委員長より、資料に基づき説明がなされ、予算書が承認された。また講師謝金について学会員と非学会員との金額について議論があり、今後はいずれの場合も基本的に2万円で統一することとし、理事会で審議することが承認された。

2. 2021年度第27回学会大会について

濱田企画委員長より、資料に基づき説明がなされた後、3月5日(土)、6日(日)にオンラインにより開催し、シンポジウムとして「2020東京オリンピックを振り返って(仮称)」というテーマで実施し、シンポジストは今後検討を進めることが承認された。また開催要項については、10月中旬を目処に完成させることとし、最終的にはメール審議により決定することが承認された。

3. 学会設立25周年記念事業について

黒川会長より、資料に基づき説明がなされ、25周年記念事業としてJVA情報戦略ユニットと共同で2022年度末に「東京オリンピック2020におけるバレーボール競技の戦術比較(仮題)」として書籍の発刊を、また30周年記念事業としてより幅広いデータ分析に基づいた書籍の発刊を目指し検討を進めることが承認された。

4. J-Stageへの論文登録作業について

黒川会長より、資料に基づき説明がなされ、J-Stageへの論文登録作業が完了(1巻から23巻の154本)したこと、入力を担当していただいた方への謝金として4万円を支出すること、今後の登録作業は編集委員会を担当部署とすることが承認された。

5. 会長印および連絡の電子化について(継続審議案件)

湯澤総務委員長より、資料に基づき説明がなされ、会長印の電子化を可能な範囲で進めていくことが承認された。また榎本総務委員より、会員との連絡の電子化について、現在会員にメールアドレスの確認作業を依頼していることが報告された。

6. JVS(機関誌)の電子化について(継続審議案件)

黒川会長より、JVSの電子化について説明があり、結論を第5回理事会を目処に出すこととし、編集委員会および各理事で引き続き検討を進めていくことが承認された。

7. 投稿規定の見直し・投稿の手引きの作成について
黒川会長より、投稿規定の見直し、投稿の手引きの作成および適用される時期等を編集委員会で検討を進めてもらい、第4回理事会あるいは第5回理事会でそれらを決定したいとの提案があり、承認された。なお、その際に投稿規定と投稿の手引きのたたき台が提示された。
8. 購読会員および特別会員(賛助会員)等について
黒川会長より、資料に基づき説明がなされ、購読会員および特別会員(賛助会員)について渉外委員会で検討を進めてもらい、第4回あるいは第5回理事会で議論したいとの提案がなされ、承認された。
9. 日本スポーツ体育健康科学学会との窓口について
黒川会長より、日本スポーツ体育健康科学学会との窓口について、従来は総務委員長が担当であったが、仕事の分散に配慮し、引き続き田中副理事長に依頼することが承認された。
10. その他
黒川会長より、研究推進委員会に優秀研究発表賞のあり方について検討するよう要請がなされた。また優秀論文賞の新設についても検討するよう要請がなされた。
黒川会長より、学会ロゴの作成、学会ホームページのリニューアルについて説明があり、今年度をかけて検討を進めることが報告された。
黒川会長より、日本体育・スポーツ・健康学会第71回大会の開催について、本学会ホームページへの掲載依頼があったので、広報委員会で対応するよう要請がなされた。

IV. 挨拶：松井理事長より熱心な討議への謝辞が述べられ議事を終了した。

次回開催予定：2021年11月12日(金) 18:00～(ハイブリッド方式)

以上

書記 湯澤芳貴